

2020年2月27日

お客様各位

日本クレア株式会社

***S. aureus* 検出により出荷停止中の NOD/ShiJic-scidJc1 および NOD/ShiJc1・SKG/Jc1 のコロニー再構築と供給再開に関する報告**

毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

弊社富士宮技術サービスセンター2階BS4室で発生しました1月月定期検査での *S. aureus* 検出の件では、お客様に多大なご迷惑とご心配をお掛け致しております事、お詫び申し上げます。

コロニー再構築および供給再開につきまして下記の通り報告申し上げます。また、コロニー再構築までの当該飼育室の対応状況につきましても合わせて報告申し上げます。

記

■富士宮技術サービスセンターBS4室について

2月3日・4日の臨時検査にて陽性結果となりました1系統（維持系統）につきましては、ビニールアイソレータを用いた隔離措置と致します。

■コロニー再構築と供給再開について

【NOD/ShiJic-scid】

現在は出荷停止措置を取らせていただいております。

コロニーの再構築は富士生育場 No.9 号棟 2 階 A 室にて以下の通り行ないます。

2月20日より順次生産群用の種動物を受入れ、交配を開始し4月20日週5週齢より出荷を再開させていただく予定です。

8月17日週5週齢よりBS4室生産規模に近い数量を供給できる予定です。

【NOD/ShiJc1】

コロニーの再構築は富士生育場 No.6 号棟 1 階にて以下の通り行ないます。

凍結受精卵より作出した個体より種動物を生産し6月2日より交配を開始し7月20日週4週齢より出荷をさせていただく予定です。

8月3日週4週齢より現状に近い数量を供給できる予定です。

本系統につきましては安定供給が可能になるまで富士宮技術サービスセンターBS4室からの出荷を継続致します。

【SKG/Jcl】

コロニーの再構築は富士生育場 No.6 号棟 1 階にて以下の通り行ないます。
凍結受精卵より作出した個体より種動物を生産し 8 月 24 日より交配を開始し 10 月 12 日週 4 週齢より現状に近い数量にて出荷をさせていただく予定です。
本系統につきましては安定供給が可能になるまで富士宮技術サービスセンター BS4 室からの出荷を継続致します。

上記の通り *S.aureus* を SPF 対象微生物としていない NOD/ShiJcl・SKG/Jcl につきましては、コロニー再構築が完了するまでの期間は富士宮技術サービスセンター BS4 室からの出荷を継続させていただく予定にしております。NOD/ShiJic-scidJcl につきましては、社内採卵業務が終了した時点でコロニーを閉鎖致します。尚、BS4 室の継続飼育期間中は罔動物による *S.aureus* の検査を実施し状況をご報告致します。

●糞便採取方法

対 象：NOD/ShiJic-scidJcl（採卵用）・NOD/ShiJcl・SKG/Jcl

検体数：対象系統の飼育棚をランダムに総数 10 台分を毎週実施します。

方 法：採取する試験管には飼育棚給水配管末端からの飲水を入れ、飼育棚 1 台の各段 1 ケージ×7 段分の糞便を 1 本の試験管に採取する。

黄色ブドウ球菌用:X-SA 寒天培地を用いた 24 時間培養の検査を実施します。

●報告について

本検査結果のご報告は弊社ホームページにてご報告および更新させていただきます。
次のページに掲載させていただきます。

「日本クレア株式会社 > 実験動物 > 微生物検査成績 > 微生物検査に関するお知らせ」

URL:https://www.clea-japan.com/products/microbiological_test/item_a0715

ご報告として直近の状況を下記の通りご報告いたします。

検査実施日	判定日	NOD-ShiJic-scidJcl	NOD/ShiJcl	SKG/Jcl
2月12日	2月13日	0/5	0/3	0/2
2月20日	2月21日	0/4	0/4	0/2
2月25日	2月26日	0/3	0/5	0/2

*末筆ながら、原因究明結果と再発防止策の検討結果につきましては、社内調査、対応策が纏まり次第改めて報告させていただきます。

以上